

来週の「売り物」記事はこれ



2011年1月28日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

あなたの処方箋 痛風 くらしナビA面 31～2月4日

足指などに激痛が走る辛い病、痛風の患者数が増えています。30代の肥満気味の男性で、よく食べよく飲み、ストレスが多い人は要注意。若い人も発症しやすくなった原因は、食生活の欧米化です。原因や対策を探ります。



こうのとりに追って第2部

「不妊治療の基本」 くらしナビA面 31～2月4日



妊娠は何歳くらいまで可能なのか。治療はいくらかかるのか。不妊は女性だけの問題なのか。クリニックの門をたたくまで意外なほど知られていないことが少なくありません。不妊治療の基本を紹介しながら、子を持ちたいと思う人たちの苦悩や負担を探ります。

根菜たっぷり筑前煮 くらしナビB面 1日

クッキングスクールの受講生が、寒い時期にぴったりの煮物に挑戦しました。ポイントは、火の通り具合を考えて野菜を切りそろえ、いためてから煮込むこと。煮くずれせず味がしみこみやすくなる、様々なコツを学びました。



名指導者が明かす勝ち方、育て方—センバツ高校野球大会を前に

30日から連載



日本列島に春の訪れを告げる第83回選抜高校野球大会（3月23日開幕）の出場校が28日に決まりました。開幕が待たれる中、運動面の「インサイド」では、大会関連企画の第一弾として「名指導者に学ぶ」を30日から掲載します。横浜高の渡部元智監督、帝京高の前田三夫監督、興南高・我喜屋優監督ら甲子園で実績を積んだ指導者が登場。高校球児への技術指導のポイントはもとより、選手への心の指導、父母との接し方、教える側の心構えなど、長年培ってきた指導理念を説いていきます。

1年以上も就職活動をしたのに内定がもらえない。学生たちが今、「超」のつく就職氷河期に苦しんでいます。文部科学省の調査によると、昨年12月1日現在の大学4年生の就職内定率は68・8%で、データが残る96年以降最低でした。このままでは3月の最終内定率が9割に届かない可能性もあります。

学生たちの悪戦苦闘ぶりや就職への思い、企業側の実情、改革への試みなどを2月からの新企画で随時記事にしてお届けします。



紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。